

# はこねのみんなとつながろう！ 箱根町子育てシェアタウンの交流イベント

※イベント内容は予告なく変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください

参加  
無料

仙石原  
開催

はこねの子育て応援！おいしいランチつき！

親子交流 & 預かり・見守り活動

## はこねっこみまもるーむ

「みんなとたべよう！ミッキーランチ」無償提供！

★アレルギー除去食の提供はいたしかねますので、食物アレルギーの方は昼食をご持参ください。

※画像は2024年4月提供分

大好評！



みまもるーむって、こんな場所



タイムテーブル

- 10:30 受付  
集中タイム  
ワークショップ、工作、宿題 など
- 12:00 ランチ
- 13:00 おもしろあそびタイム  
身体を動かす遊びなど  
だがしや 駄菓子・文具 くらやなぎ
- 14:00 お迎え

\*午前のみ、午後への参加もOK！

大人も子どもも  
おいしい！楽しい！

はじめてさん大歓迎！休日のお昼をちょっぴりラクして、地域のみんなと過ごす時間を楽しもう！

ワークショップ  
あるよ！

知育にもぴったり♪季節を楽しむワークショップを予定しています。※写真はイメージです



大人気！  
だがしやさん

子どもたちの“おかいもの体験”にもピッタリ！小田原の駄菓子屋「くらやなぎ商店」が出張だがしやさんとしてOPEN！

私たちがお待ちしています！



地域の親子を見守るボランティアも募集中！詳細お問い合わせください

日時 4/27(日) 10:30~14:00

場所 温泉旅館みたけ 箱根町仙石原 937  
箱根登山バス「桃源台行」仙郷楼前下車、駐車場あり

対象 親子参加：0~3歳 子どもだけでも可：4歳以上

持ち物 水筒、ハンカチ、ティッシュ、宿題や筆記用具★  
200円程度の小銭★ ★希望者のみ。小銭は駄菓子屋で使います

失着順！ランチは30食限定ですのでお早めに

詳細・ご予約はアプリ「マイコミュ」▶「箱根町子育てシェアタウン」へ！

STEP 1

「マイコミュ」アプリから  
箱根町  
子育てシェアタウン  
コミュニティに参加



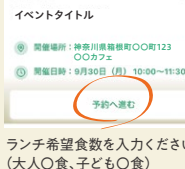
STEP 2

イベントを  
さがす



STEP 3

予約する



次回は5月11日(日) 湯本・山崎集会所で開催！予約開始のご案内をお見逃しなく

【お問い合わせ】AsMama : info@asmama.co.jp 箱根町 子育て支援課 : 0460-85-9595

# 箱根町子育てシェアタウンとは？



## こどもまんなが

少子高齢化や夜間・休日の保育サービスの不足、地域のつながりの希薄化—箱根町の抱える課題を解決するため、交流イベントや共助アプリ「マイコミュ」を通じて子育て世帯同士や子育てに協力する担い手がゆるやかにつながり、必要に応じて頼り合える環境を目指しています。2024年1月1日、箱根町は「こどもまんなが応援サポーター」になることを宣言。さらに子育てしやすい町づくりを推進していきます。(委託事業者：株式会社AsMama)

取り組みについて詳しく見る



町のアプリ「マイコミュ」が、もっと使いやすく・シェアしやすくリニューアル！

## 最新版にアップデートできていますか？

この画面に  
なっていれば  
OK!



アプリストアでも確認できます！



ここが「開く」になっていたらメールアドレスでログインできます！



ご登録のメールアドレスとパスワードがわからない場合は、AsMamaまでお問い合わせください。



まずはアプリをダウンロード！

マイコミュ



マイコミュでフォローしてね！

## 地域のつながりづくりを応援！ パートナー紹介

地域パートナー、シェア・コンシェルジュとして町のつながりづくりにかける想いをご紹介します。4月の「みまもる一む」に、ぜひ会いにきてください！



地域パートナー  
温泉旅館みたけ

創業約70年の老舗旅館で、天然温泉かけ流しと地元食材を使ったお料理を堪能できます。看板猫が迎えてくれ、ボードゲームも豊富で、家族みんなで楽しめるアットホームな雰囲気。車いす対応も可能です。レクリエーションやアウトドア活動が得意なシェア・コンシェルジュ、池谷さんがいる旅館です！



子どもたちがのびのびと遊べるみたけでの「みまもる一む」



シェア・コンシェルジュ  
池谷 裕次さん



地域みんなで子育てを支え合える場をつくりたい—そんな想いから、温泉旅館みたけでは世代を超えた交流を大切にしています。特に、「はこねっこ みまもる一む」では、地域の皆さんとともに子どもたちを見守り、支える活動を行っています。大人と子どもが関わり合うことで、自然と支え合う気持ちが育ち、地域全体が温かいつながりに包まれます。こうした交流を通じて、未来の箱根を支える絆を広げていきたいと考えています。